

株式のご案内

事業年度 4月1日から翌年3月31日
期末配当金 毎年3月31日
受領株主確定日
中間配当金 毎年9月30日
受領株主確定日
定時株主総会 毎年6月
公告方法 電子公告の方法により行います。
公告掲載URL (https://www.presskogyo.co.jp)
ただし、電子公告によることができない事故その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載します。

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関
同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
TEL: 0120-232-711 (通話料無料)

上場取引所 東京証券取引所プライム市場
証券コード 7246
単元株式数 100株

【株式に関するお手続きについて】

● 特別口座に登録された株式

お手続き、ご照会等の内容	お問合せ先	
・特別口座から一般口座への振替請求 ・単元未満株式の買取（買増）請求 ・住所・氏名等の変更 ・特別口座の残高照会 ・配当金の受領方法の指定※	特別口座の 口座管理 機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 TEL: 0120-232-711 (通話料無料) 【手続書類のご請求方法】 ・インターネットによるダウンロード https://www.tr.mufg.jp/daikou/
・郵送物等の発送と返戻に関するご照会 ・支払期間経過後の配当金に関するご照会 ・株式事務に関する一般的なお問合せ	株主名簿 管理人	

※特別口座に登録された株式をご所有の株主様は、配当金の受領方法として株式数比例配分方式は選べない場合があります。

● 証券会社等の口座に登録された株式

お手続き、ご照会等の内容	お問合せ先	
・郵送物等の発送と返戻に関するご照会 ・支払期間経過後の配当金に関するご照会 ・株式事務に関する一般的なお問合せ	株主名簿 管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 TEL: 0120-232-711 (通話料無料)
・上記以外のお手続き、ご照会等	口座を開設されている証券会社等	にお問合せください。

PRESS プレス工業株式会社

〒210-8512 川崎市川崎区塩浜一丁目1番1号
TEL: 044-266-2581 (代表) FAX: 044-276-3935
https://www.presskogyo.co.jp

市区町村から通知されたマイナンバーは、株式の税務関係のお手続きが必要となります。このため、株主様からお取引の証券会社等へマイナンバーをお届出いただく必要がございます。

■ 株式関連業務におけるマイナンバーの利用

法令に定められたとおり、支払調書には株主様のマイナンバーを記載し、税務署に提出いたします。

■ マイナンバーのお届出に関するお問合せ先

- 証券口座にて株式を管理されている株主様
➔ お取引の証券会社
- 証券会社とのお取引がない株主様
➔ 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
TEL: 0120-232-711 (通話料無料)

株主の皆様の声をお聞かせください


当社では、株主の皆様の声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。

 <https://www.e-kabunushi.com>
アクセスコード **7246**

いいかぶ

検索

 空メールによりURL自動返信

kabu@wjfm.jpへ空メールを送信してください。(タイトル、本文は無記入) アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。

● アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です。

ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝(QUOカードPay500円)を差しさせていただきます

本アンケートは、株式会社リンクコーポレートコミュニケーションズの提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。
https://www.link-cc.co.jp

● アンケートのお問合せ
「e-株主リサーチ事務局」 MAIL: info@e-kabunushi.com

PRESS KOGYO

株主通信

第122期 中間報告書

2023年4月1日から2023年9月30日まで



株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに第122期(2023年4月1日から2023年9月30日まで)の業績についてご報告させていただきます。

代表取締役社長 美野 哲司



当第2四半期決算に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における国内及び海外のトラック・建設機械の事業環境は、半導体等の部品不足は改善が進んだものの、円安の進行、世界経済の景気後退懸念等、先行き不透明な状況が継続しました。

このような状況のもと、当社グループにおいては、生産変動への対応力強化と合理化活動を継続し、収益の確保に努めてまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は988億99百万円(前年同期比13.0%増)、営業利益は63億56百万円(前年同期比26.7%増)、経常利益は68億57百万円(前年同

期比20.2%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は44億20百万円(前年同期比12.5%増)となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

●自動車関連事業

当セグメントにおける国内及び海外の事業環境及び業績は次のとおりであります。

国内:普通トラックの国内需要は前年同期比9.1千台増の34.4千台、小型トラックの国内需要は前年同期比7.6千台増の40.1千台となりました。輸出は普通トラック・小型トラックが前年同期に比べ減少し、当社の生産は前年同期に比べ

減少しました。
タイ:1トンピックアップトラックの国内需要は減少しましたが、輸出が堅調に推移したこと等により、TSPKグループの生産は前年同期に比べ増加しました。

米国:国内需要は増加したものの、一部得意先向け車種の生産が終了したこと等により、PK U.S.A.,INC.の生産は前年同期に比べ減少しました。

インドネシア:商用車の国内需要は増加しましたが、PT.PK Manufacturing Indonesiaの生産は輸出向けが減少したことにより、前年同期に比べ減少しました。

スウェーデン:欧州での商用車需要は増加しましたが、PRESS KOGYO SWEDEN ABの生産は前年同期に比べ減少しました。

以上の結果、当セグメントの売上高は816億72百万円(前年同期比13.9%増)となり、セグメント利益は78億73百万円(前年同期比19.4%増)となりました。

●建設機械関連事業

当セグメントにおける国内及び海外の事業環境及び業績は次のとおりであります。

国内:当第2四半期において一部得意先向けの生産調整が発生しましたが、尾道

工場での新規受注車型立上げ等により、当社尾道工場及び協和製作所のキャビン生産は前年同期に比べ増加しました。

中国:普莱斯工業小型駕駛室(蘇州)有限公司(PRESS KOGYO MINI CABIN(SUZHOU)CO.,LTD.)の生産は国内需要の低迷により、前年同期に比べ減少しました。なお、蘇州普美駕駛室有限公司(PM CABIN MANUFACTURING CO.,LTD.)については2021年9月28日付で解散し清算手続中であります。

以上の結果、当セグメントの売上高は170億65百万円(前年同期比7.8%増)となり、セグメント利益は2億85百万円(前年同期比195.9%増)となりました。

剰余金の配当(中間配当)について

当期の中間配当金につきましては、前回発表予想どおり1株当たり13円に決定いたしました。なお、期末配当予想につきましても前回の配当予想から修正はございません。

年間の配当予想は1株当たり26円となります。

四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	期別 第122期 (第2四半期) 2023年 9月30日現在	第121期 (第2四半期) 2023年 9月31日現在
資産の部		
流動資産	87,907	87,065
固定資産	98,150	91,336
有形固定資産	83,038	77,794
無形固定資産	515	538
投資その他の資産	14,596	13,003
資産合計	186,057	178,402
負債の部		
流動負債	53,650	51,646
固定負債	15,990	15,668
負債合計	69,640	67,315
純資産の部		
株主資本	78,579	76,189
資本金	8,070	8,070
資本剰余金	2,074	2,074
利益剰余金	70,618	67,980
自己株式	△2,183	△1,936
その他の包括利益累計額	26,704	24,078
その他有価証券評価差額金	3,211	2,219
土地再評価差額金	17,255	17,255
為替換算調整勘定	5,547	3,858
退職給付に係る調整累計額	689	745
非支配株主持分	11,132	10,819
純資産合計	116,416	111,087
負債純資産合計	186,057	178,402

※記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	期別 第122期 (第2四半期) 自2023年4月1日 至2023年9月30日	第121期 (第2四半期) 自2022年4月1日 至2022年9月30日
売上高	98,899	87,536
売上原価	84,872	75,247
売上総利益	14,027	12,289
販売費及び一般管理費	7,671	7,272
営業利益	6,356	5,016
営業外収益	729	805
営業外費用	228	117
経常利益	6,857	5,704
特別利益	534	900
特別損失	23	160
税金等調整前四半期純利益	7,368	6,444
法人税等	1,861	1,534
四半期純利益	5,506	4,910
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,086	979
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,420	3,930

※記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科目	期別 第122期 (第2四半期) 自2023年4月1日 至2023年9月30日	第121期 (第2四半期) 自2022年4月1日 至2022年9月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー	14,295	10,905
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6,117	△4,398
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,623	△6,672
現金及び現金同等物に係る換算差額	266	244
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	3,821	79
現金及び現金同等物の期首残高	22,329	21,555
現金及び現金同等物の四半期末残高	26,150	21,634

※記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

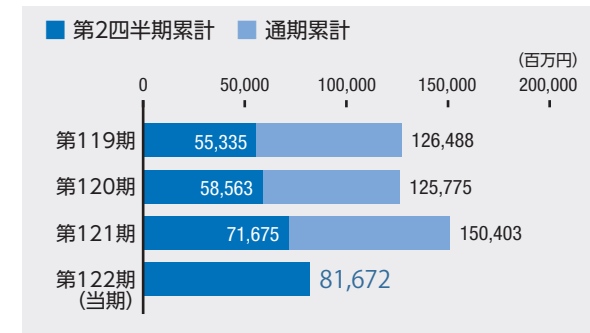
連結業績



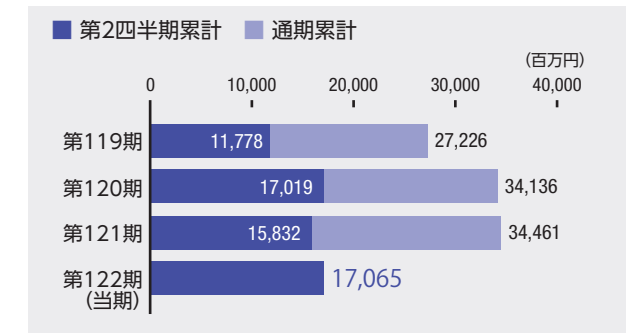
※「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を第120期の期首から適用しており、第120期以降に係る各数値は、当該会計基準等を適用した後の数値になっております。
※業績予想数値は、現時点において入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性がありますのでご承知おきください。

セグメント業績

自動車関連事業



建設機械関連事業



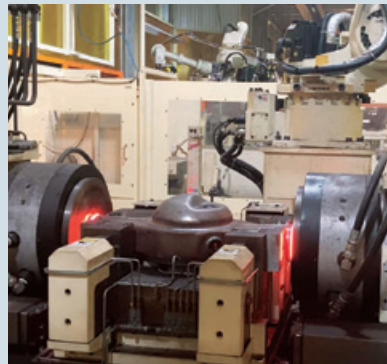


海外子会社における新規受注部品の生産開始について

当社海外子会社において、新規部品の生産を2023年6月から開始しました。新規部品の受注に伴い、新たな溶接工法や自動化設備を導入したことにより、生産性・品質を向上させ、安定した部品供給が可能となりました。引き続き、拡販活動を推進してまいります。

PK U.S.A., INC SUV用ドア補強部品

日系メーカー向けのSUV用ドア補強部品(ドアインパクトビーム)の生産を開始しました。



TSPK-G ピックアップトラック用 アクスル

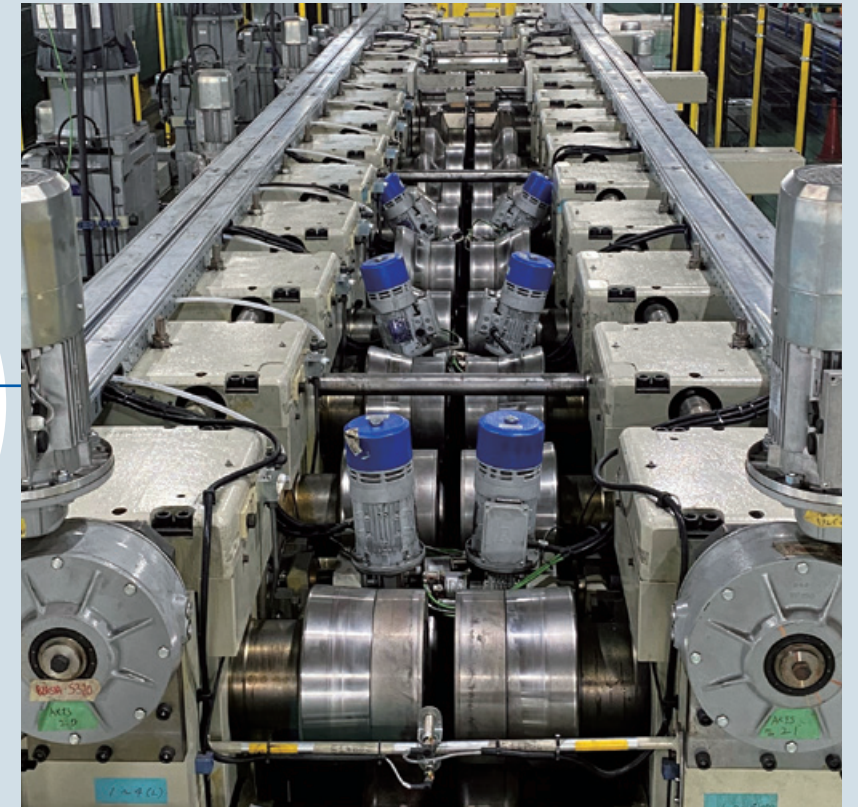
日系メーカー向けのピックアップトラック用アクスルの生産を開始しました。溶接工程においてTSPK-Gで初の工法となるフリクション溶接を導入しております。

国内における新規設備の導入について

当社宇都宮工場において、新規にロール成型機を試験導入しました。従来、金型とプレス機で成形加工をする工法を採用しておりますが、プレス機とロール成型機の両方を保有することで、生産方法の選択肢拡充、顧客ニーズの先取り、製品供給の安定化を図ってまいります。2025年6月の本格稼働に向けて準備を進めております。

ロール成型機

大中型トラック用フレームのサイドメンバー成形装置となります。

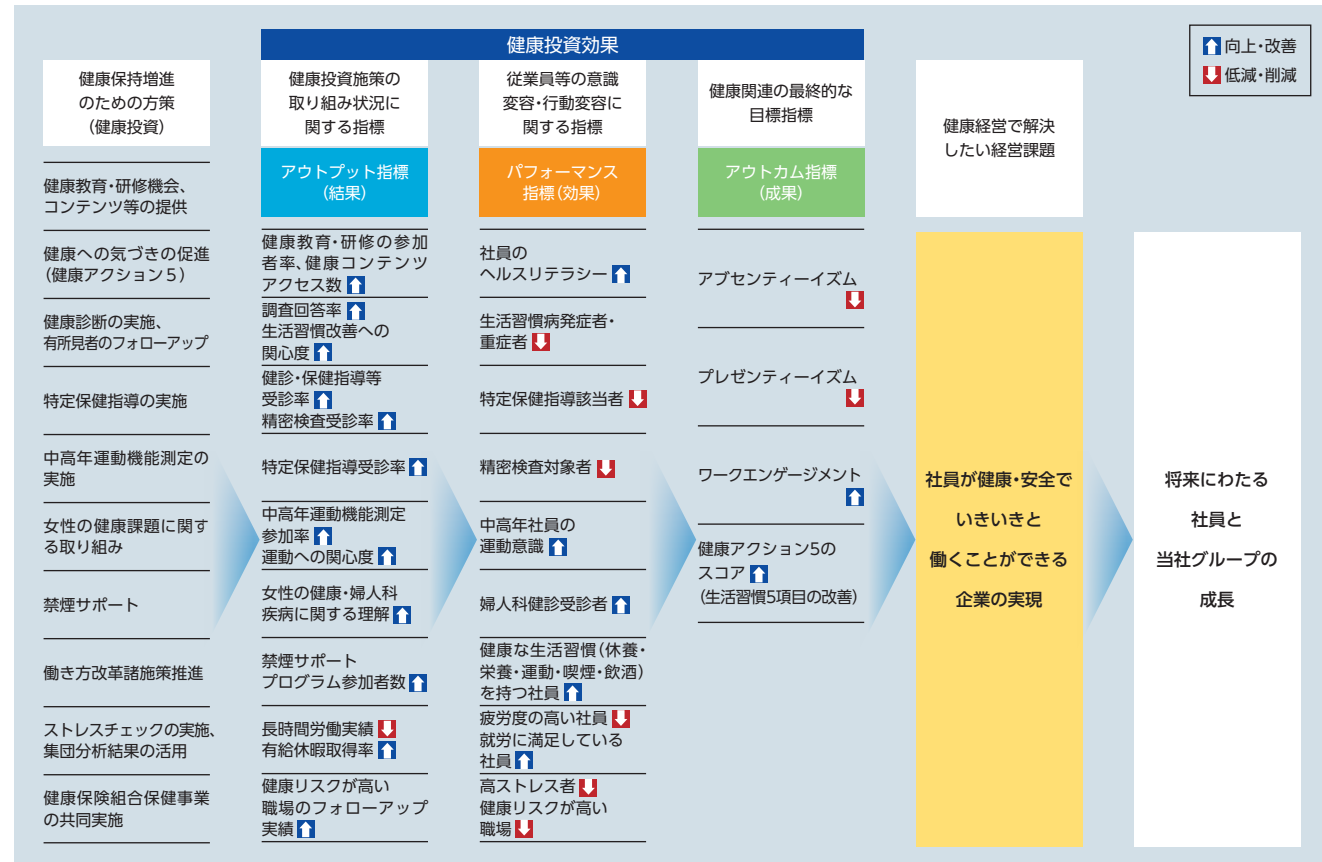




健康経営の取り組み

当社は、2022年10月に「プレス工業グループ 健康宣言」を策定し、取り組みを行っています。また、2023年10月には、健康経営で目指す姿である、「将来にわたる社員と当社グループの成長」の実現に向け、健康経営で解決したい経営課題と、具体的方策との関連づけを明確にした「健康経営戦略マップ」を策定し、健康経営の取り組み内容とその結果・効果とともにホームページ上で開示しました。今後も健康経営の推進に関する情報開示を充実させてまいります。

▼健康経営戦略マップ



アブセンティーズム 心身の不調による欠勤や休職などで業務が行えない状態
 プレゼンティーズム 出勤しているが、心身の健康上の問題により、労働生産性が低下している状態
 ワークエンゲージメント 仕事に関連するポジティブで充実した心理状態



当社陸上部の活動

■第65回大和市駅伝 トップチームの伴走

日時:2023年1月8日(日)

場所:大和なでこスタジアムを発着点とする周回コース

参加者:600名以上



3年ぶりの開催となった本大会。市民ランナーのレベルが高くなる近年、トップチームの伴走をしたことにより大会が一層盛り上がりました。

■陸上部かけっこ定期教室(善行大越スポーツクラブ主催)

期間:2023年4月~9月 全13回

場所:県立スポーツセンター・善行小学校

参加者:60名 小学1~6年生

善行大越スポーツクラブ様のご協力をいただき、運動会に向けて定期教室を行いました。同じ子供達で段階的にトレーニングを積んだ事により、速くなったと参加者の満足度が高く好評でした。



■ニューイヤー駅伝に出場いたします

日時:2024年1月1日(月)9時15分スタート

11月3日に埼玉県にて行われた第64回東日本実業団対抗駅伝競走大会に当社陸上部が出場いたしました。

結果は9位となり、2024年元旦のニューイヤー駅伝の出場権を獲得いたしました。4年ぶり12回目の出場となり、更なる飛躍に向け選手・スタッフ一丸となって挑戦してまいりますので、皆さまの温かいご声援をよろしくお願い申し上げます。





海外



PK U.S.A., INC.
(Indiana Plant)



PK U.S.A., INC.
(Tennessee Plant)



PK U.S.A., INC.
(Mississippi Plant)



PRESS KOGYO
SWEDEN AB



THAI SUMMIT PKK
CO., LTD.



THAI SUMMIT PKK
ENGINEERING CO., LTD.



THAI SUMMIT PKK
BANGPAKONG CO., LTD.



THAI SUMMIT PK
CORPORATION LTD.



PT. PK Manufacturing
Indonesia



普莱斯冲压部件(蘇州)
有限公司



普莱斯工業小型駕駛室
(蘇州)有限公司



本社・川崎工場



横浜事務所



宇都宮工場



埼玉工場



藤沢工場



尾道工場



株式会社協和製作所



会社概要 (2023年9月30日現在)

商号 プレス工業株式会社
PRESS KOGYO CO.,LTD.
本店所在地 〒210-8512
神奈川県川崎市川崎区塩浜1丁目1番1号
TEL 044-266-2581 (代表)
事業所所在地 川崎工場(神奈川県川崎市)
横浜事務所(神奈川県横浜市)
宇都宮工場(栃木県下野市)
埼玉工場(埼玉県川越市)
藤沢工場(神奈川県藤沢市)
尾道工場(広島県尾道市)
創立 1925年2月16日
資本金 8,070,221,336円
従業員数 1,816名(連結従業員数5,572名)

主要な子会社 (2023年9月30日現在)

株式会社協和製作所
尾道プレス工業株式会社
钣金工業株式会社
PK U.S.A., INC.
PRESS KOGYO SWEDEN AB
THAI SUMMIT PKK CO.,LTD.
THAI SUMMIT PKK BANGPAKONG CO.,LTD.
THAI SUMMIT PK CORPORATION LTD.
蘇州普美駕駛室有限公司
普莱斯冲压部件(蘇州)有限公司
普莱斯工業小型駕駛室(蘇州)有限公司
PT. PK Manufacturing Indonesia
(他8社)

役員 (2023年9月30日現在)

代表取締役社長兼社長執行役員(CEO)	美野 哲司	社外取締役(監査等委員)	古里 健治	執行役員	塩田 浩
代表取締役専務取締役兼専務執行役員(CTO)	増田 昇	社外取締役(監査等委員)	安藤 知子	執行役員	内田 一城
取締役専務執行役員	矢原 洋	常務執行役員	岡田 京子	執行役員	近藤 等
取締役兼常務執行役員(CFO)	唐木 剛一	常務執行役員	立入 浩道	執行役員	川本 淳
取締役兼常務執行役員	清水 勇生	常務執行役員	奥垣内 完	執行役員	小澤 光義
取締役兼常務執行役員	佐藤 昌彦	常務執行役員	小川 敏宏	執行役員	原田 利之
取締役兼常務執行役員	新川 春正	上席執行役員	加賀爪 哲	フェロー	ピーター・サドハム
取締役(常勤監査等委員)	坂野 正典	上席執行役員	高木 俊介		
社外取締役(監査等委員)	山根八洲男	上席執行役員	伊東 正和		
社外取締役(監査等委員)	中川 治	上席執行役員	山川 剛		

株式の状況 (2023年9月30日現在)

発行可能株式総数 240,000,000 株
発行済株式の総数 106,823,470 株
株主数 19,663 名

大株主(上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	12,856	12.68
いすゞ自動車株式会社	10,151	10.01
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	8,248	8.13
日鉄物産株式会社	5,020	4.95
伊藤忠丸紅鉄鋼株式会社	3,300	3.25
プレス工業従業員持株会	2,564	2.53
プレス工業取引先持株会	2,506	2.47
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505227	2,463	2.43
住友生命保険相互会社	2,200	2.17
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505223	2,173	2.14

※1 上記のほか、当社が保有している自己株式が、5,390,754株あります。
※2 持株比率は自己株式保有総数を控除して計算しております。

所有者別分布状況

